

連載  
107回

## くにごの県庁見聞録

## 議会定数で混乱！

（司会）28日の常任委員会  
の開催が大幅に遅れて混乱  
したそうですね。

会を設置して議論してきた  
のに、どういう訳なんです  
か？

（くにご）エエ、早朝から議  
員定数検討委員会、議会運  
営委員会が開催され、10時  
半開会予定の各常任委員会  
にあわせるように努力した  
んですけどね。

（くにご）神奈川県議員削  
減率は東京に次いで全国第  
2位。現在でも人口増加が  
続き、本来なら定数増を議  
論してもいい程です。でも  
大都市論も煮詰まっていな  
いし、日本全体の政治制度  
を議論しなければならない

時代に、拙速に県議会定数  
を変更することは、県民の  
皆さんの声を平等に県政に  
反映させるという立場に沿  
いませんから、議会定数に  
ついての議論は慎重にする  
べきですよ。検討委員会で  
の議論も二つに分かれてた  
んですからね。

（司会）え？じゃあ、県議会  
も国会と同じなんですネ。  
（くにご）まあね、検討委員  
会で議論してきた時間が無  
駄になってしまいう提案でし  
たね。その会派の見識がな  
いという事だけで許される  
事ではないと思いますよ。

（司会）くにごさん自身は定  
数削減についてはどう考え  
ているんですか？  
（くにご）私は、先に議論す  
べき事があると思うんで  
す。住民が行政サービスを  
効率的に、しかもより手厚  
く受けられ、住民自治が確  
立できるような規模の基礎

削減案を急に提案するとい  
う事になって、議運は大荒  
れ！そのために常任委員会  
が開会できなくなっちゃっ  
たんですよ。  
自治体であるべきと考えて  
ます。国・県・市町それぞ  
れの役割分担をしっかりと  
議論すれば、自ずとあるべ  
き議会定数も見えてきます  
よ。現状の制度でのみ議論  
するのは抜本的解決策はみ  
えてこない。身近な課題は  
身近で解決できるような制  
度を目指し、国・県・市町  
の仕事を区分して2重、3  
重行政を排除する。その議  
論が大事ですよ。ムダを排  
除して効率よく、手厚い自  
治制度をまず確立するべ  
く、私はがんばりますよ。



神奈川県議会議員

小川くにご

川崎市高津区久本2-7-34

☎044(865)1313

FAX 044(888)3600

http://www.kinet.or.jp/  
seseragi/

（司会）今まで時間をかけて  
議会定数について検討委員  
4地区の定数を2増2減と  
いう結論を出したんです  
ね。  
（くにご）その委員会で2増  
2減に賛成した民主党会派  
が、90議席にするという大

## くにごのプロフィール

- 久本在住、夫・小川栄一
- 都立小石川高校卒
- 早稲田大学第一文学部  
英米文学科卒
- 元横浜YMCA予備校英語科講師
- 川崎北部菊花会会長
- 高津親睦ソフトボールリーグ顧問
- 高津区ゲートボール協会副会長
- NPO法人理事（在宅介護支援施設）